

令和8年度（2026年度）選定

令和9年度（2027年度）使用【尼崎市立あまよう特別支援学校高等部】教科用図書

選定方針

- 1 学習指導要領の趣旨に従い、本校における生徒の興味・関心・意欲・適性・能力等を十分考慮し、教育課程上最適のものを選定する。
- 2 各教科ごとに教科書の記述内容の研究・調査を実施し、さらに地域社会等の要望を考慮し、総合的見地から選定する。
- 3 教科の内容が正確で信頼でき、現代社会の進歩にに応じていることを重視している。

以下、学校教育法附則第9条第1項の規定により選定（高等学校用教科書目録に掲載無し）

No.	教科等	学年	発行者	書名	選 定 理 由
1	国語	1	大日本絵画	はんたいことば なーに？	イラストが分かりやすく、「反対」という概念を学習することができる。音が鳴ることで、言葉の学習に有効で、対義語などを学びながら、言葉の幅を広げることができる。
2	数学	1	ポプラ社	新版 あかまる ペたっ！	○△□の形の概念を知る。同じ形を振り分ける練習になる。発色がよく、視覚的に捉えやすい。少しサイズは小さいが、指の巧緻性を高める効果を期待している。また、持ち運びしやすく、机に並べやすい。
3	自立活動	1	Gakken	ぼうし とったら	イラストに描かれたぼうしを取れば動物や果物などが現れ、カードをめくることで話が進むことを自分でも認識しながら学ぶことができる。
4	自立活動	1	ポプラ社	脳科学からうまれた にぎにぎえほん	握り心地のよい形状で、黄色の発色がよい。ボタンも、押しやすくなっている。「握る、押す」「音が出る」ことで、脳が刺激され、習慣化しやすい。好きな音が見つければ、気持ちの落ち着きにも効果的である。
5	自立活動	1	朝日新聞出版	きらきらぴかぴか	キラキラと光沢のある背景に、生活の身近な場面や天気、自然が大きく鮮やかに描かれ、視覚に伝えることができる。
6	自立活動	1	東京書店	NEW でんしゃもくるまのりほうだい！ たのしいのりものえほん	日ごろ親しみやすい乗り物なので、興味関心が持てる。発色がよく、実際に運転するような感覚を伴いながら、大きさ、色、音、スピード、方向など、自動車に関する言葉を広げることができる。
7	生活単元	1	大日本絵画	ひなどりのすだち	ひなどりが日々成長していく様子を飛び出る絵本を見ながら学ぶ。しかけ絵本になっており、視覚で捉えにくい生徒にも、触覚で感じることができる。
8	数学	1	Gakken	まるまるころころ	黒い画面に描かれた丸いボールを見て、数が増えたり、迷路を進む仕掛けを楽しんだりしながら、数について興味を持つことができる。
9	自立活動	2	講談社	パンダのんびりたいそう	声に出せば自然とからだ動き出して何かになりきりながら体操することができる。読み聞かせにも適しており、ラクダ、ラッコ、わになど様々な動物の体操をすることができる。仰臥位を中心に本生徒が無理なく、体調に応じて行える体操が含まれており、絵本の読み聞かせをしながら様々な働きかけをすることができる。
10	自立活動	2	PIE International	新装改定版 さわれる まなべる みち かなどうぶつ	ふわふわしたうさぎの毛ややわらかな小鳥の羽毛、しなやかな猫の毛など子どもたちにとって身近な可愛らしい動物がたくさん登場する。手で触って遊びながら楽しく学ぶことができる。動物によって、毛の長さや柔らかさ、凹凸などの触覚の違いを、触れながら学ぶことができる。
11	自立活動	2	フレーベル館	NEW アンパンマン ピアノえほん	大きくて弾きやすい鍵盤とメロディ10曲がついたアンパンマンのピアノ絵本。生徒は音が鳴るものが好きで音楽が流れると集中するように耳を傾けることができる。本書は生徒が好きなキャラクターということもあり、意欲的に取り組むことができる。

No.	教科等	学年	発行者	書名	選 定 理 由
12	自立活動	2	コスミック出版	パンダちゃんのきらびか かくれんぼ	目で認識しやすいように、光るもの、はっきりとした色を使用している。また、白黒や大きな顔は認識しやすいため、主人公はパンダを採用している。注視、追視を促すために利用できる。きらきら光るものであれば視覚的にわかりやすく、楽しんで取り組むことが可能である。
13	自立活動	2	くもん出版	おやこのファーストステップドリル シールはってみよう はるなつあきふゆ	四季の行事を題材にしたシールを楽しく貼りながら手先を動かす力を育むことができる。集中力や作業力、形や色の感覚をのばすことができる。「すきなところにシールを貼る」「形や模様を合わせて貼る」「貼る場所を考えながら貼る」など様々な学習活動が可能である。
14	自立活動	2	小学館	しゃしんがいっぱい！はじめてずかん 4 1 5 英語つき	身近な物の名前を写真で確認しながら楽しく正確に覚えることができる。動物、乗り物、恐竜、形などテーマ別に415点の写真で紹介している。絵本を見ながら、「〇〇はどれ？」と聞くことで、様々な物の中から指示された物を指さして答える等の学習に取り組むことができる。
15	理科	2	東洋館出版社	改定新版 くらしに役立つ理科	特別支援学校高等部や特別支援学級の生徒が、理科の学習を実生活と関連付けながら学べるよう構成されている。「生命」「地球・自然」「物質・エネルギー」の各領域を、日常生活に結び付けて扱っており、生徒が学習内容を身近に感じやすい。また、「考えよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」など、主体的・対話的に学べる構成となっており、実験や観察を通して問題解決的に学習を進めることができる。さらに、ICT活用や他教科との関連も示されており、幅広い資質・能力の育成につながる内容となっている。
16	社会	2	東洋館出版社	改定新版 くらしに役立つ社会	法やきまり、公共施設の利用、政治の仕組みなどの公民的分野に加え、国土や自然環境、産業、世界とのつながり、歴史など幅広い社会科の内容を系統的に扱っており、社会的な見方・考え方を育むことができる。さらに、主権者教育、消費者教育、メディアリテラシー、SDGs、マイナンバーカード、フェアトレードなど、現代社会に必要な学習内容も取り入れられており、卒業後の社会参加や自立した生活につながる実践的な学びが期待できる。
17	自立活動	3	KADOKAWA	WEB COLOR DESIGN 目的別カラーデザインブック	Webデザインの使いやすい配色パターンが多数掲載されている。授業で調べ学習をしたものをまとめるためにブラウザで資料や新聞を作成する際、本書の内容を活用することにより完成度の高い資料作成ができる。
18	自立活動	3	くもん出版	生活図鑑 くだものやさいカード1集	身近な果物と野菜をカードを使って覚えられる。また、自然と文字に触れことばへの関心が高まる。カードにイラストが大きく描かれており、見やすく親しみやすい。身近な果物や野菜の名前を覚える、物や野菜の名前を考える、果物と野菜の仲間分けをする際に使用できる。
19	自立活動	3	河出書房新社	あいうえおオノマトペ ぱびぷべぱいっと！	ぴかっ、ごくごく、ざーざー、ちよきちよき、ぎゅっ……。平仮名学習の難所のひとつでもある濁音・半濁音・拗音を楽しく感覚的に習得できる。子どもがつい真似したくなる。楽しく言葉が増えていく。コミュニケーションをとる際や音読や言葉の発音の練習に活用できる。
20	自立活動	3	ポプラ社	新版 あかまる ペたっ！	「同じ形をかさねよう」「まるを二つはってみよう」などの色・数・形・大きさに関するお題に答えてマグネットを貼る絵本である。実際に手を動かすことで試行錯誤が生まれ、自分で答えを出す力、自分で考える力が育つ。□○△の形の概念を知り、形分けや色分け等の学習を行うために使用できる。
21	自立活動	3	東京書店	NEW でんしゃもくるまものりほうだい！たのしいのりものえほん	電車用の運転レバーや自動車のハンドルがついた楽しい乗り物絵本。絵本に描かれた指令を見ながらハンドルやレバーを動かし新幹線・地下鉄・パトカー・消防車・バスなど様々な乗り物の運転手になりきることができる。様々な乗り物の音が出るので、耳を使った音遊びがしやすく生徒の五感を刺激して学びやすい。
22	自立活動	3	東洋館出版社	くらしに役立つソーシャルスキル	卒業後の職業的・社会的自立を見据え教科横断的に実際的な内容を学ぶことができる。自身の得手不得手を知り、将来の自分象を考えるなど「自分」について考える内容、感謝や謝罪の気持ちの表し方など人とのかかわりについて考える内容、働き方や公共機関の利用方法など将来について学び考える内容になっている。